

製粉振興 平成25(2013)年 (NO.553~564) 目次

月別	巻頭言(題名)	解説・レポート・随想・ソフト&ハード		月別	巻頭言(題名)	解説・レポート・随想・ソフト&ハード		執筆者
		題名				題名		
1		25年産国内産小麦の民間流通 消費者の節約志向と流通・マーケティングの課題 製粉と小麦粉のお国ぶり —その21— オーストリア 小麦粉のある風景 思い出の昭和給食	宮本佳明 加藤弘貴 長尾精一 ひらのあさか	7	TPP交渉における課題について	国内産小麦(平成24年産)の品質について これからの小麦粉加工食品の開発・発想 製粉と小麦粉のお国ぶり —その23— スイス 小麦粉のある風景 昭和の焼き菓子	廣橋知幸 中山正夫 長尾精一 ひらのあさか	
2	平成25年の製粉産業の課題について	ヨーロッパのパン産業の最新技術動向 —その1— 生めん類業界の動向 こんども泡とおいしさ	井上好文 原田勝雄 畑江敬子	8	平成27年産以降の民間流通制度の課題と製粉産業の果たす役割について	北関東産小麦の需要に応じた生産に向けた今後の対応方向 小麦粉製造業及び関連業種における温室効果ガス排出の特徴 さらに続く泡とおいしさ	吉田行郷 澤内大輔 畑江敬子	
3	輸入小麦の政府売渡価格決定と相場連動制について	ヨーロッパのパン産業の最新技術動向 —その2— 『ドイツに於けるビオパン(bio brot)の普及』 北海道産小麦と九州産小麦とで異なる需要拡大に向けた対応方向 くだものの王様は 小麦粉のある風景 小麦粉生地をスープに浮かべて	井上好文 吉田行郷 藤木正一 ひらのあさか	9	輸入小麦の政府売渡価格決定及び抱えている課題について	食品産業の直面する課題について(その2) —「食品表示法」を中心に— 最近の夕食・中食産業の動向 酷暑の過ごし方 小麦粉のある風景 「アテ」なるもの	西藤久三 堀田宗徳 藤木正一 ひらのあさか	
4	我が国のTPP交渉参加表明について	ヨーロッパのパン産業の最新技術動向 —その3— 『ドイツのパン産業に学ぶ』 食品ロス削減に向けた取組について 製粉と小麦粉のお国ぶり —その22— インドネシア	井上好文 伴辺博亮 長尾精一	10	年内妥結に向け本格化するTPP交渉	26年産国内産小麦の取引の仕組み HACCP支援法の改正について 加工食品の流通サプライチェーンの課題と改革の方向性 製粉と小麦粉のお国ぶり —その24— チェコ	宮本佳明 農水省食料産業局 加藤弘貴 長尾精一	
5	平成25年度の「麦の需給に関する見通し」について	食品産業の直面する課題について(その1) —「消費税の転嫁対策」を中心に— 「USDA(米国農務省)2022年農業見通し」の概要(小麦について) まだ続く泡とおいしさ 小麦粉のある風景 パスタ日和	西藤久三 上林篤幸 畑江敬子 ひらのあさか	11	26年産小麦の入札及び今後の課題について	「OECD-FAO農業見通し2013-2022」の概要(穀物関係部分) 「Food 2040」が提示する「食」と我々の未来 止まらないおいしさと泡 小麦粉のある風景 クスクスって何?	上林篤幸 三石誠司 畑江敬子 ひらのあさか	
6	円安、原料高の製粉産業に及ぼす影響と課題について	水資源と食糧問題 ロシアの穀物生産・輸出の動向 —小麦を中心として— 蒔かぬタネは生えぬ	柴田明夫 長友謙治 藤木正一	12	平成25年を振り返って	最近の中国の小麦の需給動向について 2013 AACCI International Annual Meetingに参加して 製粉と小麦粉のお国ぶり —その25— スウェーデン	河原昌一郎 早川克志 長尾精一	